



The 48th Annual Meeting of Japan Society of Health Information Management

第48回日本診療情報管理学会学術大会

Web開催配信用発表データ 作成マニュアル  
**PowerPoint for Win / PowerPoint for Mac**

## 目次

1. <b>Windows/Mac</b> 共通 共通 準備物 .....	2
2. <b>Windows/Mac</b> 共通 講演データの作成について.....	2
3. <b>Windows/Mac</b> 共通 注意事項 .....	2
4. <b>Windows</b> 共通 PowerPointバージョンの確認方法.....	3
5. <b>Windows</b> 共通 マイクの確認方法 .....	4
6. <b>Windows</b> PowerPoint2019/Office365 .....	6
7. <b>Windows</b> PowerPoint2013/2016 .....	10
8. <b>Windows</b> PowerPoint2010 .....	13
9. <b>Windows</b> 共通 動画の挿入方法 .....	16
10. <b>Mac</b> 共通 PowerPointバージョンの確認方法.....	17
11. <b>Mac</b> 共通 マイクの確認方法 .....	18
12. <b>Mac</b> PowerPoint for Mac 2019 .....	20
13. <b>Mac</b> 共通 動画の挿入方法 .....	24

# 1

## Windows/Mac 共通 準備物

1. 下記いずれかのバージョンのPowerPointをインストールしているPC

- ◆ Windows:PowerPoint 2010、2013、2016、2019、Office365のいずれか
- ◆ Mac :PowerPoint for Mac2019、office365のいずれか

2. マイク(音声入力ができる環境である事)

内蔵のマイクでも録音可能ですが、周囲の音声(ノイズ)も録音されてしまう為、ヘッドセットマイク等、外付マイクの使用を推奨しています。

音声入力が不可能な場合は発表スライド上に文字情報を表示する形でご登録をお願いします。

# 2

## Windows/Mac 共通 講演データの作成について

1. ご発表時間内におさまるように録音してください。

2. 収録後は、必ず保存してください。

3. 発表に表示するスライドの選択

1)非表示設定をしない限り、全てのスライドがPPTに組み込まれています。  
プレゼンで使用しないスライドやPPTに入れたくないスライドは、非表示スライドに設定してください。

2)録音の前にPowerPointをスライド一覧で表示し、スライドの下に秒数が入っていない事を確認してください。

※秒数が入っている場合、上部タブ【画面の切り替え】→

【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】のチェックを外してください。

# 3

## Windows/Mac 共通 注意事項

1. 発表データの登録できる容量は最大**800MB**までとなります。

2. レーザーポインターや蛍光ペンなどのオプション機能は使用できません。

3. 画面切り替えアニメーション、ページ内アニメーション、発表者ツール・ノートは使用できません。

4. 動画の上にオブジェクトを重ねて配置した場合、正しく表現されないことがあります。

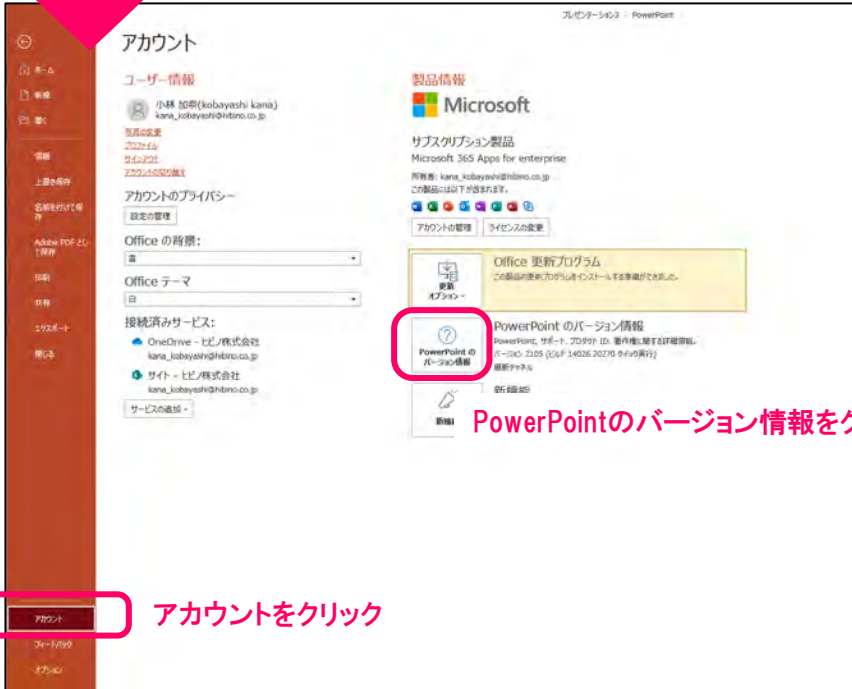
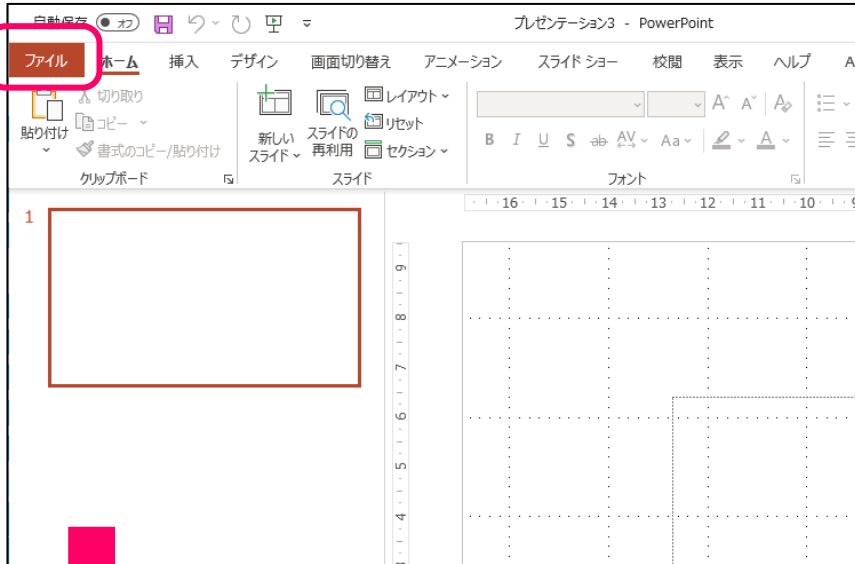
5. 保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(\*.pptx)」にしてください。

6. データ作成終了後は、必ず始めから再生して口演音声や動画等の動作状況をご確認ください。

7. 発表データの表紙と本文のページの間に、必ず「利益相反の開示について」のページを挿入し、ご自身の状況を開示してください。

## PowerPointバージョンの確認方法

ファイルをクリック



PowerPointのバージョン情報をクリック

アカウントをクリック



サブスクリプション製品

Microsoft® PowerPoint® for Microsoft 365 のバージョン情報

Microsoft® PowerPoint® for Microsoft 365 MSO (16.0.14026.20270) 64 ビット

PowerPointのバージョンが表示されます

サードパーティに関する通知

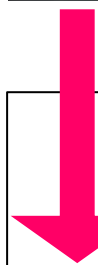
## マイクの確認方法

「スタート」→「設定」→「システム」→「サウンド」をクリックし  
 入力デバイスが登録されている事を確認してください。

「マイクのテスト」では、発声をしていただき反応する事を確認してください。



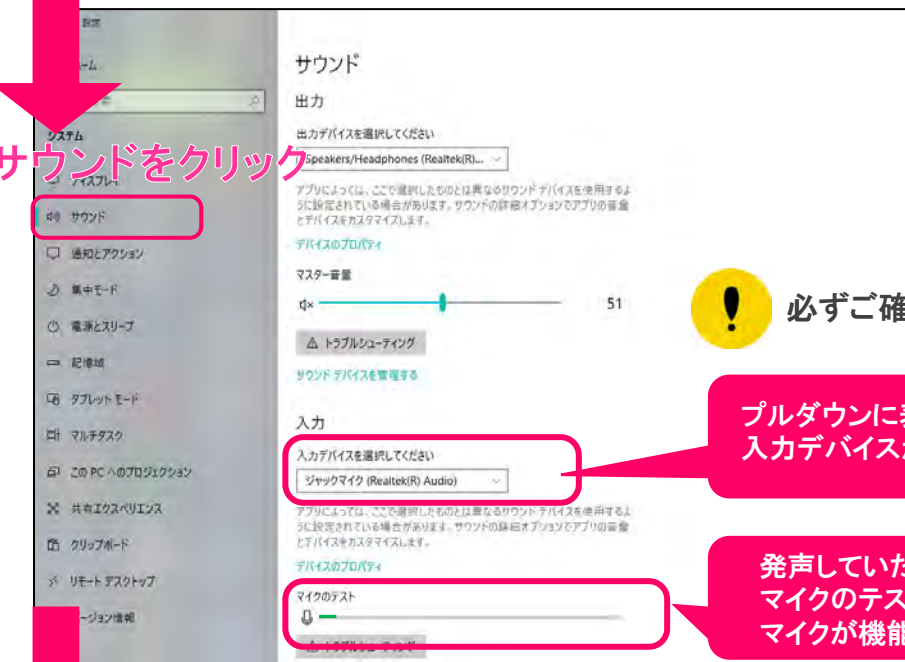
設定をクリック



システムをクリック



サウンドをクリック

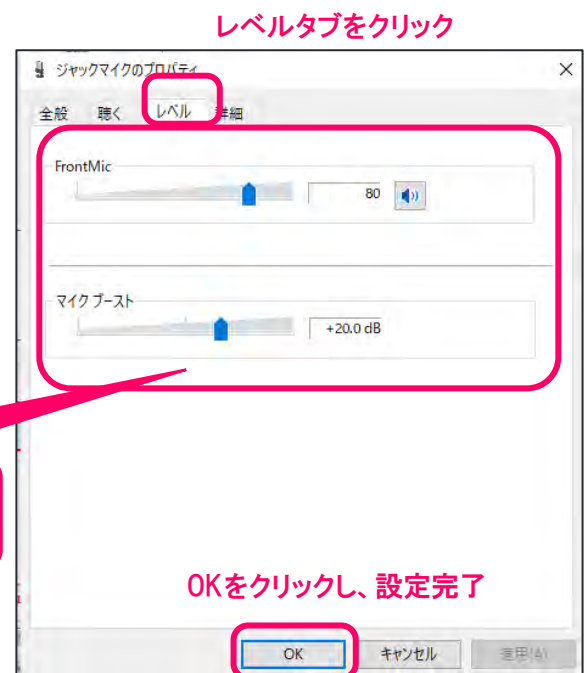
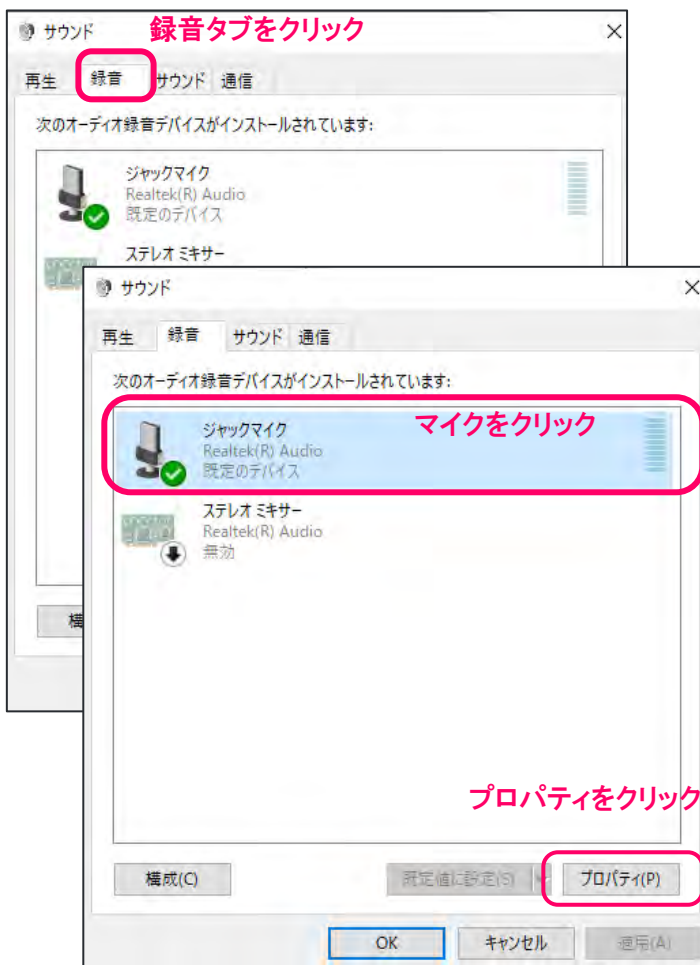


必ずご確認ください。

プルダウンに表示があれば  
 入力デバイスが登録されています。

発声していただき、  
 マイクのテストが反応すれば  
 マイクが機能しています。

次ページへ



マイク音量、ブーストのレベルを確認してください。  
レベルが下がっていると、録音出来ません。



必ずご確認ください。

# **Windows PowerPoint2019/Office365**

## ◆手順

- ①「スライドショータブ」を開いてください。
- ②「スライドショーの記録」をクリックしてください。
- ③「先頭から記録」をクリックしてください。
- ④「記録の開始」をクリックして録音を開始してください。
- ⑤内蔵カメラが有効な場合、カメラ映像も記録されてしまう為、**カメラはOFFに設定**ください。



- ④「記録の開始」をクリックして、録音を開始



- ⑤内蔵カメラが有効な場合、カメラ映像も記録されてしまう為**カメラはOFFに設定**。マイクはON/カメラのプレビューはOFFに設定されている事を確認ください。



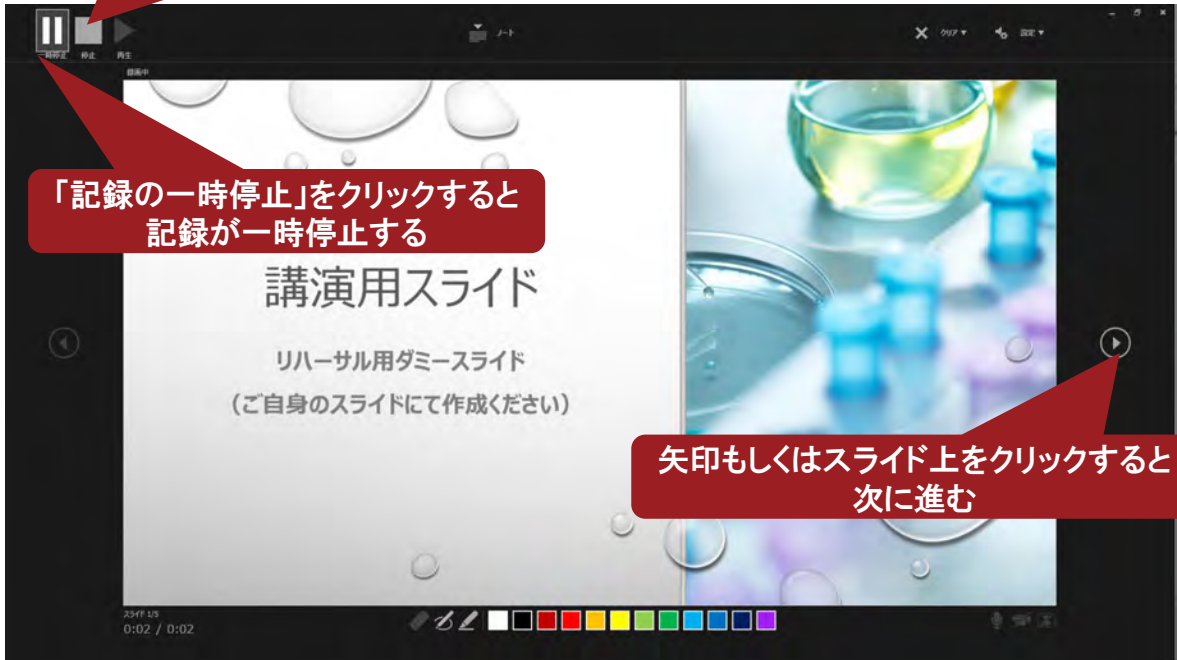
## ◆手順

- ⑥ スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音ください。  
 (タイトルスライド及びスライドの切り替え時、音声が入り切れてしまいますので、  
 スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)

「記録の停止」をクリックすると  
そこまでの記録が残る

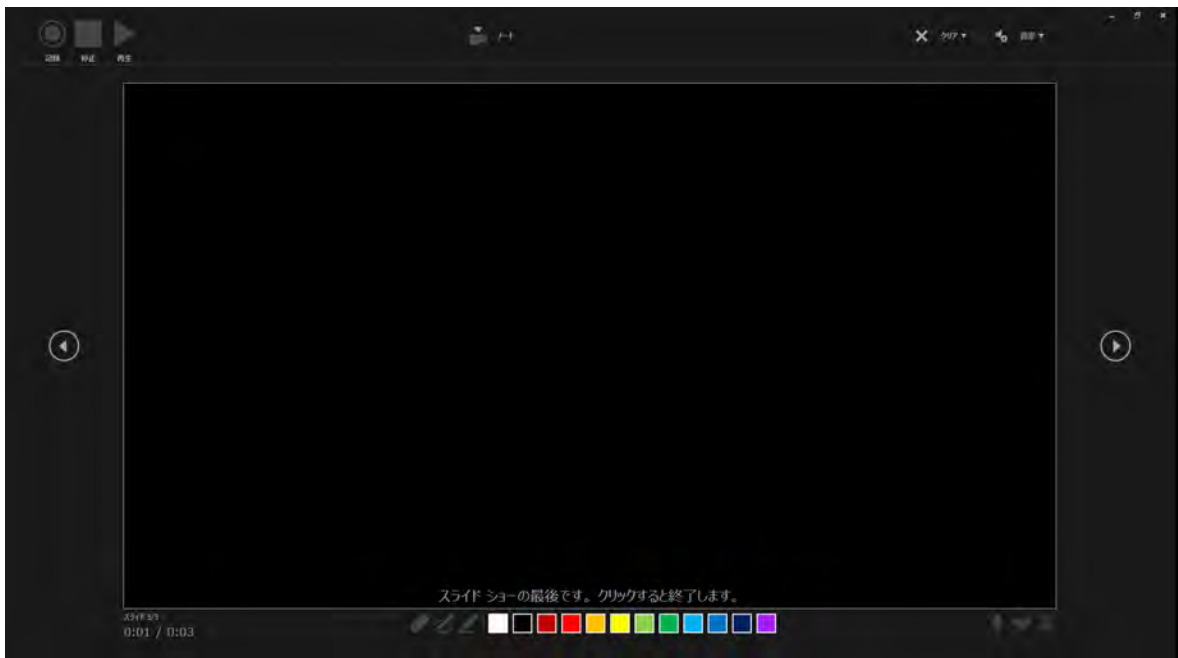
「記録の一時停止」をクリックすると  
記録が一時停止する

矢印もしくはスライド上をクリックすると  
次に進む



## ◆手順

- ⑦ 下記画面まで進めると自動的に録音が停止し、スライドをもう1枚進めると編集画面に戻ります。



- ◆手順
- ⑧スライドショーを最後まで進めて終了した後、「表示」タブ⇔「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認した上でPowerPointを保存してください。保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(\*.pptx)」にしてください。(新しく名前をつけて保存)再度ファイルを開き、スライドショーにして音声やスライドのタイミング等問題がないか確認をお願いします。問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。



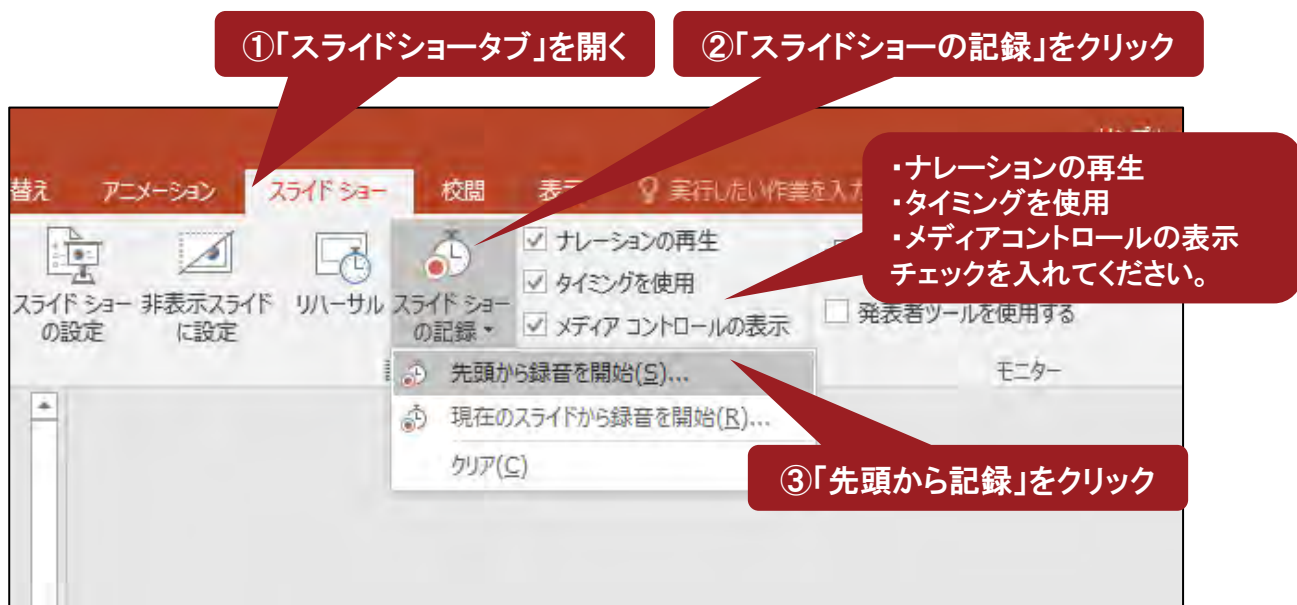
⑧各スライドの右下に設定した時間が表記されていることを確認

★データ保存終了後に、必ず始めから再生を行い、口演音声や動画などの動作をご確認いただきご提出ください。

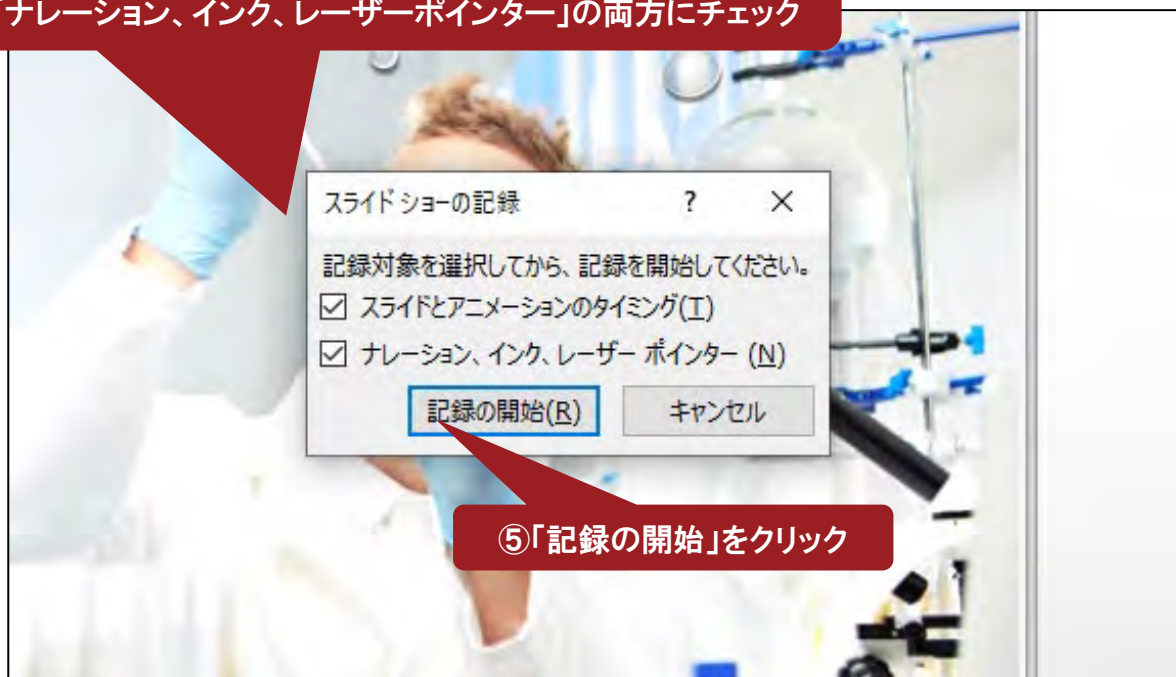
# **Windows PowerPoint2013/2016**

## ◆手順

- ①「スライドショータブ」を開いてください。
- ②「スライドショーの記録」をクリックしてください。
- ③「先頭から記録」をクリックしてください。
- ④「スライドショーとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェックが入っている事を確認してください。
- ⑤「記録の開始」をクリックして録音を開始してください。

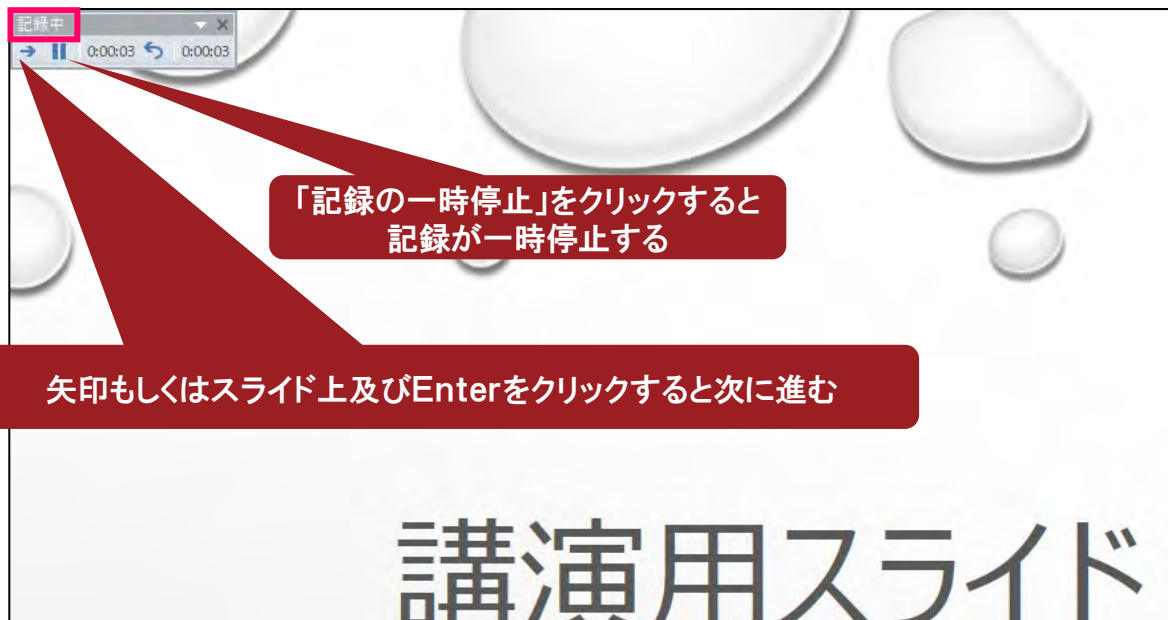


- ④「スライドショーとアニメーションのタイミング」、  
「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェック



## ◆手順

- ⑥左上の「記録中」を確認し、スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音ください。  
 (タイトルスライド及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまいますので、  
 スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



## ◆手順

- ⑦スライドショーを最後まで進めて終了した後、  
 「表示」タブ⇄「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、  
 各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認した上でPowerPointを保存してください。  
 保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(\*.pptx)」にしてください。(新しく名前をつけて保存)  
 再度ファイルを開き、スライドショーにして音声やスライドのタイミング等問題がないか確認をお願いします。  
 問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。



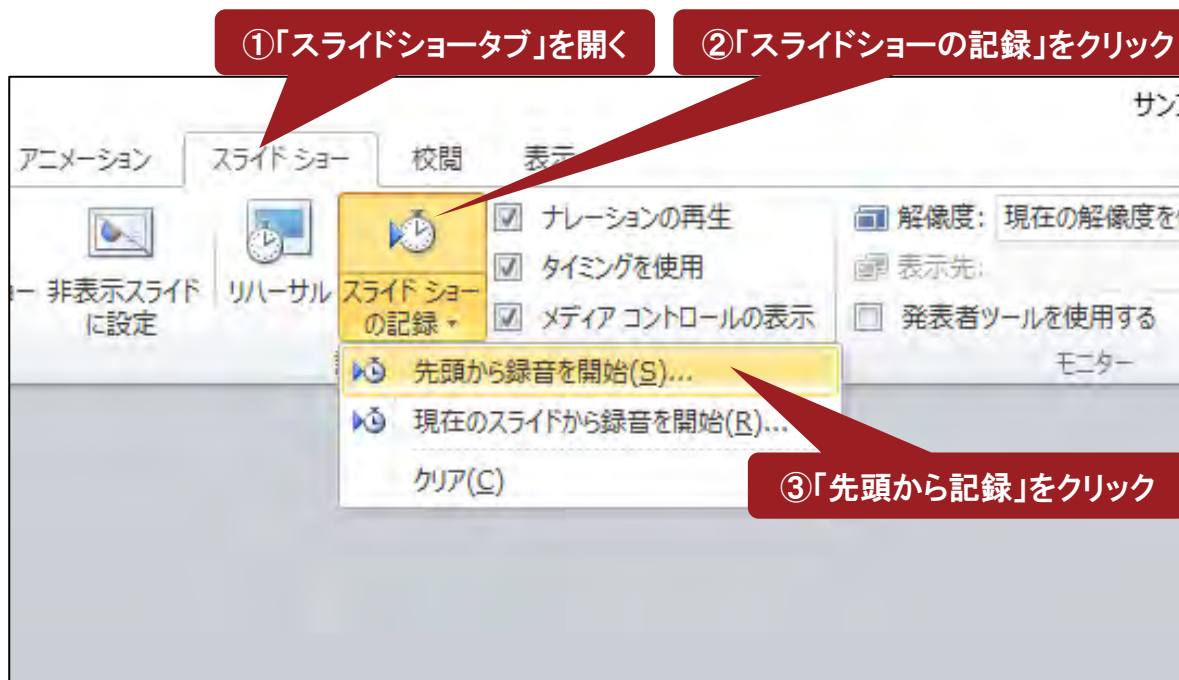
- ⑦各スライドの右下に設定した時間が表記されていることを確認

★データ保存終了後に、必ず始めから再生を行い、  
 口演音声や動画などの動作をご確認いただきご提出ください。

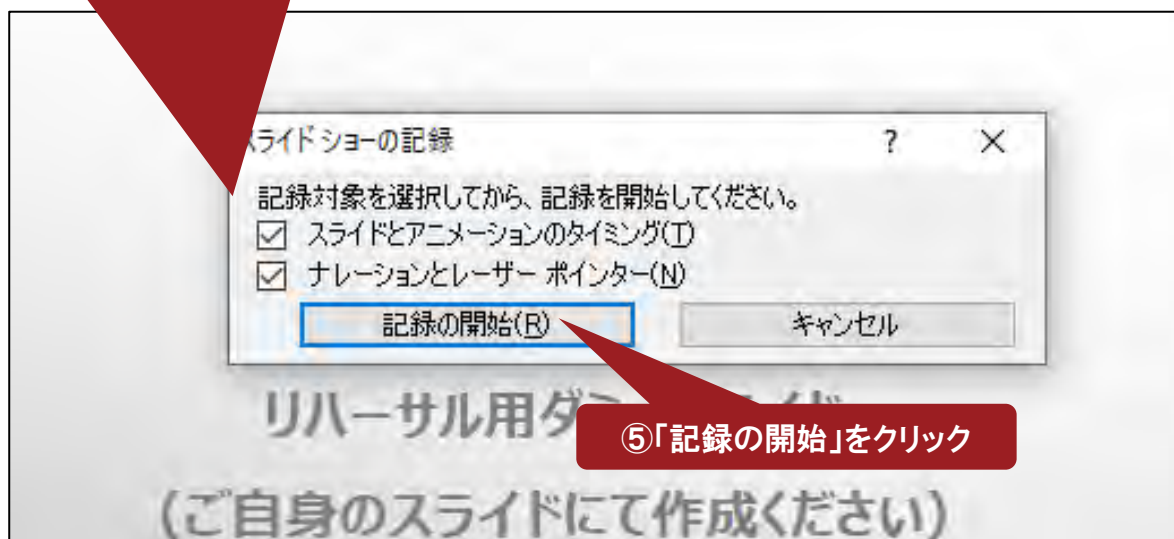
# **Windows PowerPoint2010**

## ◆手順

- ①「スライドショータブ」を開いてください。
- ②「スライドショーの記録」をクリックしてください。
- ③「先頭から記録」をクリックしてください。
- ④「スライドショーとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェックが入っている事を確認してください。
- ⑤「記録の開始」をクリックして録音を開始してください。

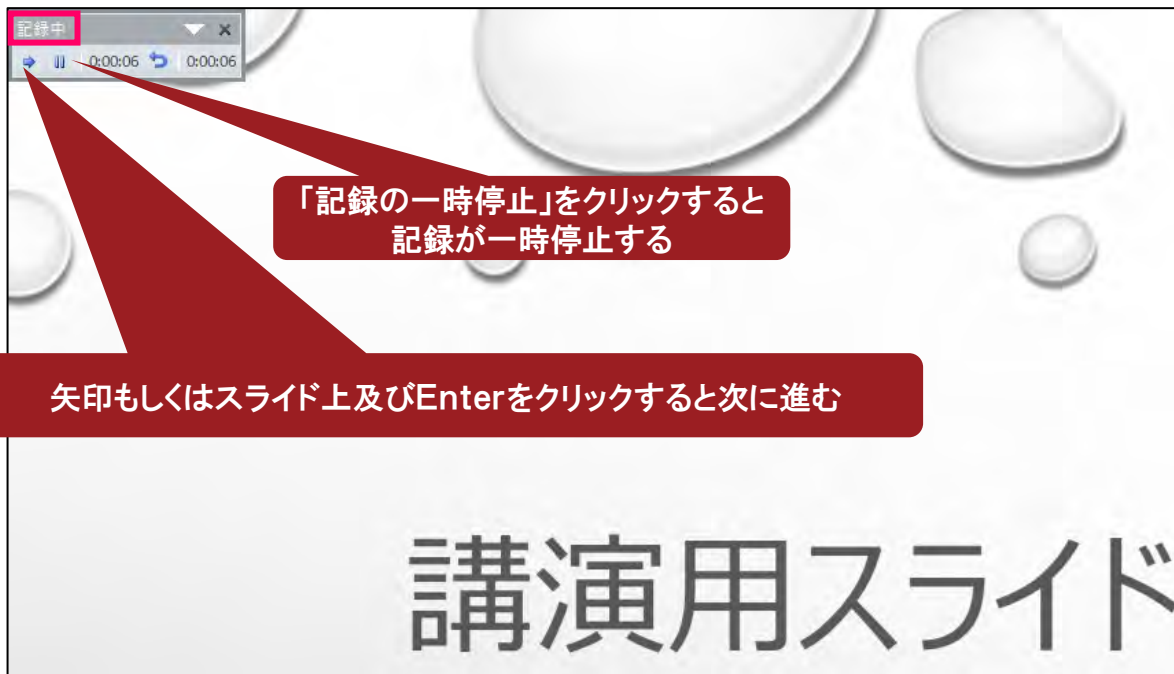


- ④「スライドショーとアニメーションのタイミング」、「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェック



## ◆手順

- ⑥左上の「記録中」を確認し、スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音ください。  
 (タイトルスライド及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまいますので、  
 スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



## ◆手順

- ⑦スライドショーを最後まで進めて終了した後、  
 「表示」タブ⇔「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、  
 各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認した上でPowerPointを保存してください。  
 保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(\*.pptx)」にしてください。(新しく名前をつけて保存)  
 再度ファイルを開き、スライドショーにして音声やスライドのタイミング等問題がないか確認をお願いします。  
 問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。



★データ保存終了後に、必ず始めから再生を行い、  
 口演音声や動画などの動作をご確認いただきご提出ください。



## 【動画の挿入方法】

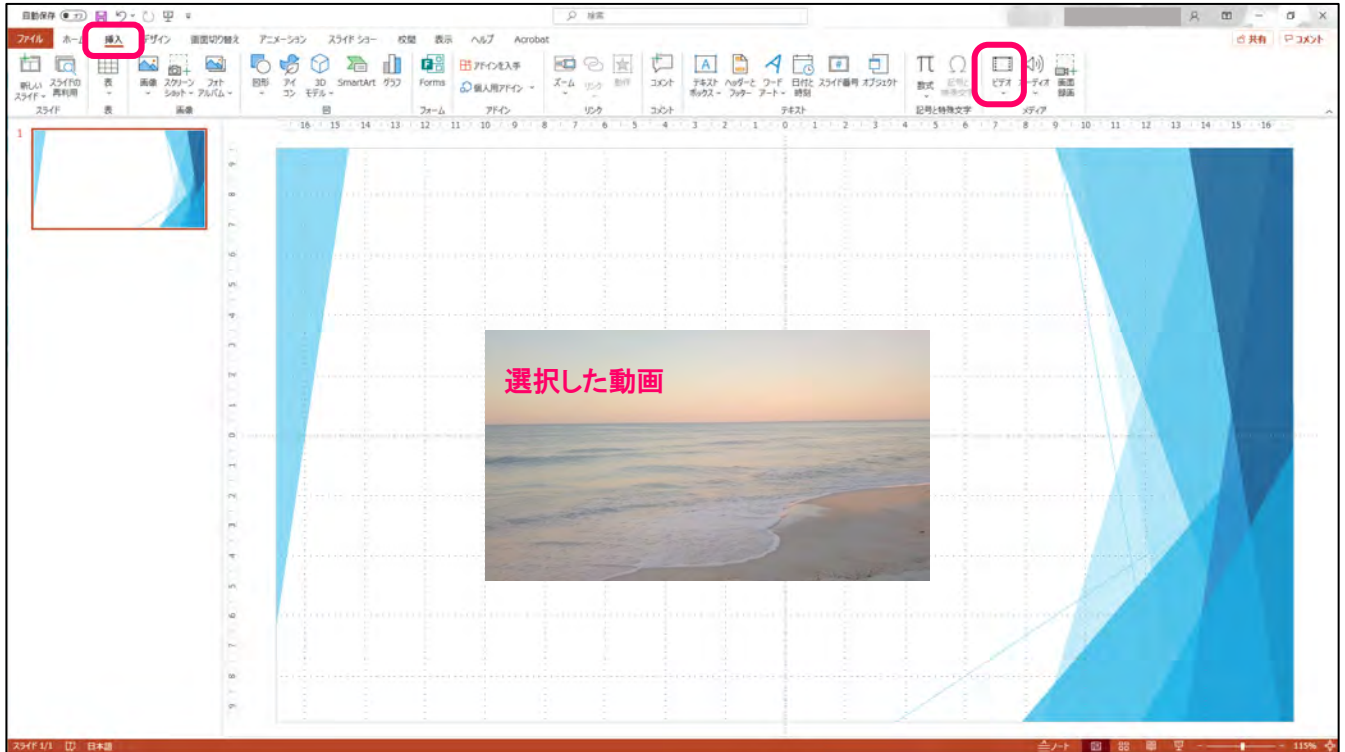
・動画ファイルを使用し、PowerPointで自動再生を行いたい場合は、PowerPointの再生選択機能で「自動再生」を選択してください。

※自動再生を選択しない場合でも、貼り付けた動画を閲覧者がクリックする事で動画は再生されます。

①挿入をクリック

②ビデオをクリック

③ 該当の動画を選択して挿入

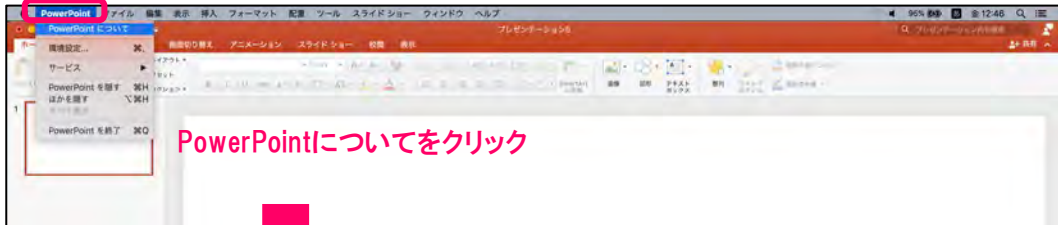


⑤再生が表示されるので、再生をクリック



## PowerPointバージョンの確認方法

PowerPointを起動し、PowerPointをクリック



ウィンドウが表示されます。  
バージョン情報を確認してください。



## 【マイクの確認方法】

- ①アップルマークから「システム環境設定」をクリックしてください。
- ②「サウンド」をクリックしてください。
- ③入力デバイスが登録されている事を確認してください。
- ④「選択した機器の設定」では、試しに発声し反応がある事を確認してください。



## 【PowerPointでのマイク入力の確認】

- ①アップルマークから「システム環境設定」をクリックしてください。
- ②「セキュリティーとプライバシー」をクリックしてください。
- ③「プライバシー」タブをクリックしてください。
- ④「マイク」をクリックしてください。
- ⑤「PowerPoint」にチェックが入っている事を確認してください。



# Mac PowerPoint for Mac 2019

## 【PowerPointでの録音の手順】

- ①PowerPointでスライドを開きます。
- ②1枚目のスライドを選択してください。
- ③「スライドショータブ」を開いてください。
- ④「スライドショーの記録」をクリックしてください。
- ⑤画面が自動的にプレビューに切り替わり、録音が始まります

## ①PowerPointでスライドを開く

## ②1枚目のスライドを選択する

## ③スライドショータブを開く

## ④スライドショーの記録をクリック



## ⑤自動的にプレビュー画面に切り替わり、録音開始



- ⑥ スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音ください。  
 (タイトルスライド及びスライドの切り替え時、音声が入り切れてしまいますので、  
 スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)  
 前のスライドに戻った場合、前のスライドの録音を上書きされますので、ご注意ください。

「記録の一時停止」をクリックすると  
 記録が一時停止する



- ⑦ 「スライドショーの終了」をクリックしてください。

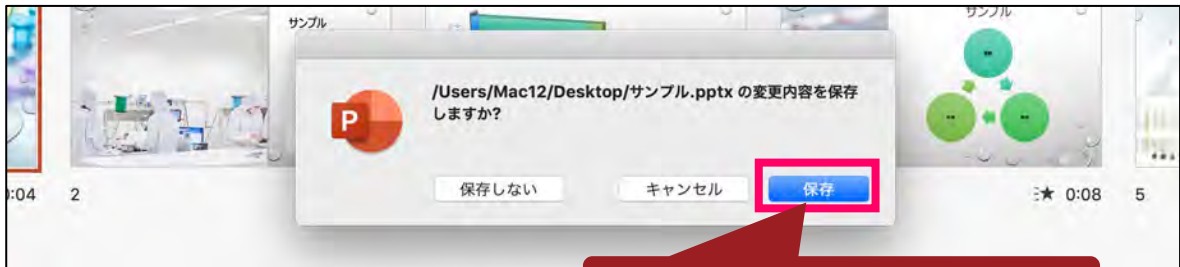


⑧ スライド一覧で録音した時間が表記されていることを確認してください。



⑦各スライドの右下に録音した時間が表記されていることを確認

⑧「変更内容を保存しますか？」と表示されるので、「保存」を選択してください。  
保存形式を「PowerPoint プレゼンテーション(\*.pptx)」にしてください。(新しく名前をつけて保存)  
再度ファイルを開き、スライドショーにして音声やスライドのタイミング等問題がないか確認をお願いします。  
問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。



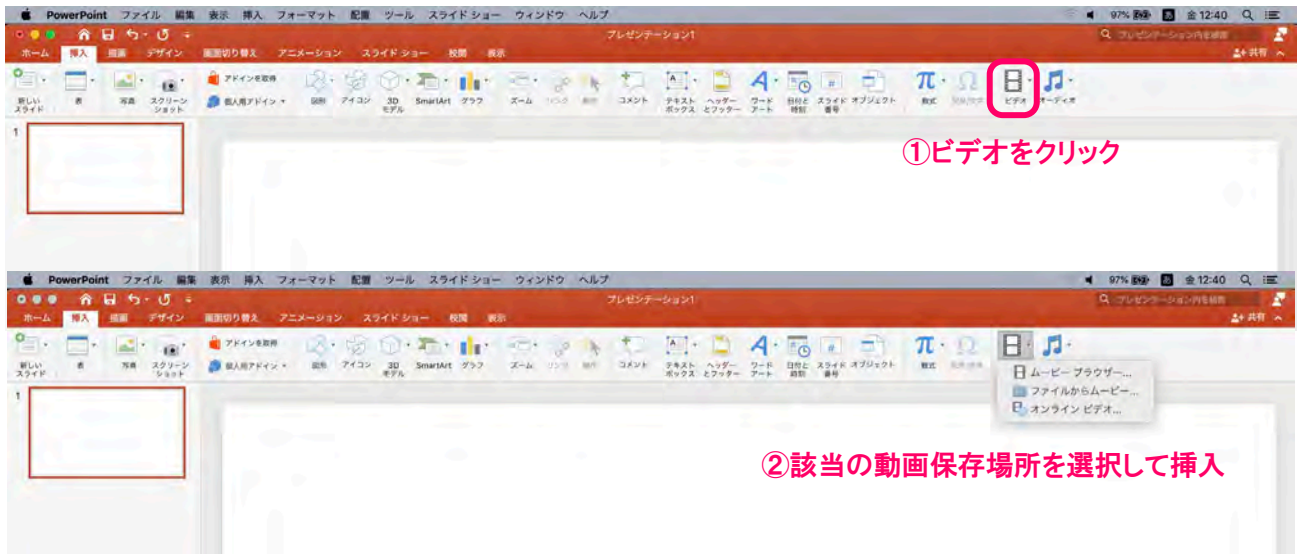
⑧「保存」をクリック

★データ保存終了後に、必ず始めから再生を行い、  
口演音声や動画などの動作をご確認いただきご提出ください。



## 【動画の挿入方法】

- ・動画ファイルを使用し、PowerPointで自動再生を行いたい場合は、PowerPointの再生選択機能で「自動再生」を選択してください。
- ※自動再生を選択しない場合でも、貼り付けた動画を閲覧者がクリックする事で動画は再生されます。



④貼り付けた動画をクリック

